

DAFS 景況感アンケート (2026 年 6 月)

| | 2025 年 | | | 2026 年 | | 先行 | |
|----|--------|-----|------|--------|-----|----|-----|
| | 6 月 | 9 月 | 12 月 | 3 月 | 6 月 | 前回 | 今回 |
| 受注 | △50 | △54 | △13 | 17 | 52 | 43 | 62 |
| 在庫 | 57 | 64 | 67 | 57 | 5 | 4 | -19 |

(ポイント：%)

【概況】

受注は 3 月に比べて大きくプラス。先行もプラス幅が拡大。

在庫は 3 月に比べて大きく減少。先行の在庫もマイナスに転じる。

【アンケートご回答各社コメント】

- ・主力の中小産機顧客向けアナログ IC は 26 年 1 月以降受注急回復。短納期オーダーが多く在庫水準は低下見込。メーカーリードタイムは需要増により長期化。AI データセンター向けデジタル IC・メモリーIC の増産により、半導体製造装置の需要が好調。防災など社会インフラ関連も回復。
- ・メモリーの価格高騰で、エンドプロダクトの生産と製品 Spec 変更等の影響が出ている。
- ・在庫状況は、ものによっては不足気味の製品有。
- ・悪いながらも 2025 年度を底に少しずつ受注が上昇してきている感じを受けています。
- ・ROM 書きの需要に関しては少しずつ問合せが増加

【調査要項】

1. 実施期間：2026 年 6 月 11 日～6 月 26 日
2. 調査対象：DAFS 会員（正会員、賛助会員）
3. 回答数：21 社（回収率 58.3%）
4. 調査方法：会員向けメールにて依頼、Web 回答
5. 分析方法：DI (Diffusion Index)

受注 DI 値 (6 月) = (良い/やや良い) - (やや悪い/悪い)

受注 DI 値 (先行) = (上昇) - (下降)

在庫 DI 値 (6 月) = (過剰/過剰気味) - (やや不足/不足)

在庫 DI 値 (先行) = (過剰) - (不足)

以 上